

平成30年度 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）報告

- 日程 (1) 開会式 平成30年8月3日(金) 16時30分～
(2) 競技 平成30年8月4日(土)～7日(火) 4日間
(3) 閉会式 平成30年8月7日(火)

会場 〈トラック・レース〉 日本競輪学校内ピスト場 (周長 333m)
〈ロード・レース〉 日本サイクルスポーツセンター内サーキット(5km×14周=70km)

トラック1名、ロード1名の参加で大会にのぞみました。2日に会場に到着し13時45分からのトラック公式練習走行を行いました。

3日は、午前中に公式練習走行をし、周長333mのバンクに慣れるとともに、夕方からは開始式に参加しました。開会式の会場は、ペドロロームで東京オリンピックのトラック競技会場です。



4日（競技初日） 午後4時～ 4km速度競走予選 大新（2年生）

第1組で出走した大新。（写真は撮っていません）序盤は作戦通り様子を見ていく展開で、中盤以降前に出ようとするが、緊張からか本来の切れがない。結局、先頭責任を取りに行ったところを番手の選手にさされ万事休す。予選7位となり予選敗退となる。

7日（競技最終日） 午前9時30分～ 個人ロードレース 伊藤（2年生）

アップダウンの厳しい5kmの自転車専用サーキットで行われたレース、143名が出走したが1周目から50名が集団から遅れるという、激しくアタックを掛け合う展開となる。

伊藤も4周目に積極的に1人で集団から抜け出して逃げを決める。既に先頭集団は70名程度。伊藤に2名が追いつき3名で逃げるも次の周回で集団に吸収された。ここで運悪く伊藤の前で落車が発生し、他の選手と共にコース外に押し出される。集団から遅れた伊藤は落車により40名の先頭集団とバラバラの20名の遅れ選手に分断されたなかで、1人で必死に集団を追うも、先頭集団に追いつくことができず、残り10周回で12名のタイムアウト組に入ってしまう。完走者18名の大変厳しいロードレースであった。



←逃げる伊藤

スタート前→

